2026年11月13日
株式会社八十二長野銀行

レバレッジ比率の構成に関する事項
（2026年9月期）

1．連結レバレッジ比率（別紙様式第六号）

（単位：百万円、％）

【第一面】

項番（国際様式（LR1）の該当番号）（注）	項目	当四半期末（2026年9月期）	前四半期末（2026年6月期）
1	連結貸借対照表における総資産の額	12,511,361	13,719,452
2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（△）	—	—
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,372,233	2,646,097
5	顧客資産のうち、連結貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 60,048	△ 45,618
8a	デリバティブ取引等に関する額	127,099	129,150
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	187,147	174,768
9	レポ取引等に関する調整額	90,787	96,126
9a	レポ取引等に関する額	90,787	96,126
9b	レポ取引等に関する額（△）	—	—
10	オフ・バランス取引に関する額	223,649	223,887
11	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	4,681	6,599
12	その他の調整項目	△ 197,434	△ 197,890
12a	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	111,777	104,873
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	71,588	70,145
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	14,069	22,872
12e	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子法人等の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	—	—
13	総エクスポージャーの額	11,191,401	11,143,259

（注）「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日公表された「Consolidated framework.DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号です。

【第二面】

項番（国際様式（LR2）の該当番号）（注）	項目	当四半期末（2026年9月期）	前四半期末（2026年6月期）
オン・バランス資産の額（1）			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	10,880,392	10,828,439
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	14,069	22,872
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	—	—
5	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	4,681	6,599
6	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	111,777	104,873
7	オン・バランス資産の額（イ）	10,749,865	10,694,095
デリバティブ取引等に関する額（2）			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	97,193	96,636
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	29,906	32,514
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	—	—
11	クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	127,099	129,150
レポ取引等に関する額（3）			
14	レポ取引等に関する資産の額	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	—	—
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	90,787	96,126
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額（ハ）	90,787	96,126
オフ・バランス取引に関する額（4）			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	2,356,857	2,316,028
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	2,133,208	2,092,140
22	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	223,649	223,887
連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（5）			
23	資本の額（ホ）	1,005,120	1,067,720
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ））（ヘ）	11,191,401	11,143,259
25	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ））	8.98	9.58
26	適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要連結レバレッジ・バッファー比率又は所要持株レバレッジ・バッファー比率		
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（6）			
	総エクスポージャーの額（ヘ）	11,191,401	11,143,259
	日本銀行に対する預け金の額	1,372,233	2,646,097
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	12,563,634	13,789,357
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ'））	8.00	7.74
平均値の開示（7）			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値（ト）＋（チ）	—	—
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値（ト）	—	—
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（△）（チ）	—	—
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値（リ）＋（ヌ）	—	—
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値（リ）	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値（△）（ヌ）	—	—
30	総エクスポージャーの額（ル） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）	11,191,401	11,143,259
30a	総エクスポージャーの額（ヲ） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）	12,563,634	13,789,357
31	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）／（ル）） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）	8.98	9.58
32	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率（（ホ）／（ヲ）） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）	8.00	7.74

（注）「国際様式（LR2）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日公表された「Consolidated framework.DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号です。

2．前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

「その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額」の減少を主因に、資本の額が減少したためです。

3．単体レバレッジ比率（別紙様式第三号）

（単位：百万円、％）

【第一面】

項番（国際様式（LR1）の該当番号）（注）	項目	当四半期末（2026年9月期）	前四半期末（2026年6月期）
1	貸借対照表における総資産の額	12,388,059	13,596,600
3	リスク移転の認識に係る要件を充足しない証券化エクスポージャーに係る調整	—	—
4	中央銀行預け金に係る除外による調整（△）	1,372,233	2,646,097
5	顧客資産のうち、貸借対照表に計上されている金額（△）		
6	有価証券の売買を約定日基準により会計処理している場合における調整項目	—	—
7	キャッシュ・プーリング契約に基づく資金の移動に係る調整項目	—	—
8	デリバティブ取引等に関する調整額	△ 60,048	△ 45,618
8a	デリバティブ取引等に関する額	127,099	129,150
8b	デリバティブ取引等に関連する資産の額（△）	187,147	174,768
9	レポ取引等に関する調整額	90,787	96,126
9a	レポ取引等に関する額	90,787	96,126
9b	レポ取引等に関する額（△）	—	—
10	オフ・バランス取引に関する額	228,266	228,426
11	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	6,799	9,484
12	その他の調整項目	△ 174,570	△ 173,397
12a	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	88,913	80,380
12b	支払承諾見返勘定の額（△）	71,588	70,145
12c	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	—	—
12d	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	14,069	22,872
13	総エクスポージャーの額	11,093,461	11,046,554

（注）「国際様式（LR1）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日公表された「Consolidated framework.DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR1に記載された番号です。

【第二面】

項番（国際様式（LR2）の該当番号）（注）	項目	当四半期末（2026年9月期）	前四半期末（2026年6月期）
オン・バランス資産の額（1）			
1	個別項目調整前のオン・バランス資産の額	10,757,089	10,705,588
2	デリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額（相殺した額に相当する部分に限る。）	—	—
3	デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額（△）	14,069	22,872
4	レポ取引等により受領した証券の計上額（△）	—	—
5	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金）（△）	6,799	9,484
6	Tier1資本に係る調整項目の額（貸倒引当金以外）（△）	88,913	80,380
7	オン・バランス資産の額（イ）	10,647,308	10,592,852
デリバティブ取引等に関する額（2）			
8	デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	97,193	96,636
9	デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	29,906	32,514
10	間接清算参加者に適格中央清算機関の債務履行を保証していない場合に零とした中央清算機関向けエクスポージャーの額（△）	—	—
11	クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
12	クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（△）	—	—
13	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	127,099	129,150
レポ取引等に関する額（3）			
14	レポ取引等に関する資産の額	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	—	—
16	レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	90,787	96,126
17	代理取引のエクスポージャーの額		
18	レポ取引等に関する額（ハ）	90,787	96,126
オフ・バランス取引に関する額（4）			
19	オフ・バランス取引の想定元本の額	2,382,915	2,324,094
20	オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	2,154,649	2,095,667
22	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	228,266	228,426
単体レバレッジ比率（5）			
23	資本の額（ホ）	914,244	977,139
24	総エクスポージャーの額（（イ）＋（ロ）＋（ハ）＋（ニ））（ヘ）	11,093,461	11,046,554
25	単体レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ））	8.24	8.84
26	適用する所要単体レバレッジ比率	3.15	3.15
27	適用する所要単体レバレッジ・バッファー比率		
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（6）			
	総エクスポージャーの額（ヘ）	11,093,461	11,046,554
	日本銀行に対する預け金の額	1,372,233	2,646,097
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	12,465,694	13,692,652
	日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（（ホ）／（ヘ'））	7.33	7.13
平均値の開示（7）			
28	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値（（ト）＋（チ））	—	—
	レポ取引等に関する資産の額に係る平均値（ト）	—	—
	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る平均値（△）（チ）	—	—
29	レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る四半期末の値（（リ）＋（ヌ））	—	—
14	レポ取引等に関する資産の額に係る四半期末の値（リ）	—	—
15	レポ取引等に関する資産の額から控除した額に係る四半期末の値（△）（ヌ）	—	—
30	総エクスポージャーの額（ル） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）	11,093,461	11,046,554
30a	総エクスポージャーの額（ヲ） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）	12,465,694	13,692,652
31	単体レバレッジ比率（（ホ）／（ル）） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入しない場合）	8.24	8.84
32	単体レバレッジ比率（（ホ）／（ヲ）） （レポ取引等に関する資産の額（控除後）に係る平均値を使用し、日本銀行に対する預け金を算入する場合）	7.33	7.13

（注）「国際様式（LR2）の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2019年12月15日公表された「Consolidated framework.DIS80 Leverage ratio」と題する文書の表LR2に記載された番号です

4．前四半期の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

「評価・換算差額等及びその他公表準備金の額」の減少を主因に、資本の額が減少したためです。